

マツバハリタケ

Phellodon fuligineoalbus (J.C. Schmidt) R. E. Baird

兵庫県ランク… B

環境省ランク… DD

■ 県内分布

神戸市、三田市、丹波篠山市、南あわじ市

■ 国内分布

兵庫県、他

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

マツ林の地上に発生。県内での発生が減少している。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。

■ 種の概要

傘は丸山形から扁平に開き、中央部が少しくぼむ。縁は浅く多裂し、波状に屈曲し、径5-15cm。表面は乾いており羊皮質の触感がある。淡いにつけい色からわずかに桃色を帯びた材木色、周辺は白色、鱗片はない。傘肉は厚さ8-15mm、縁のほうに向かって急に薄い。肉質で柔軟、初めは白色、のちくすんだ色になり放射状に繊維紋を現す。秋から晩秋、アカマツやクロマツの林下に単生、群生。